

リハビリテーション科

リハビリテーション科では、常時4名の理学療法士(アスレティックトレーナー資格保有者含む)と、リハビリ助手が勤務しています。患者様個々の問題を評価し、症状や原因に応じたリハビリテーションを実施いたします。

スポーツに関わる方には、安全に、少しでも早く、パフォーマンスを上げて競技復帰できるように、サポートさせていただきます。患者様の症状に加えて、スポーツ競技・年代・試合までのスケジュール等を考慮したプログラムを提供させていただきます。

スポーツをされていない方には、日常生活上での患者様の症状に合わせ、運動療法や物理療法などのプログラムを提供いたします。どちらにつきましても、なるべく患者様のご希望に沿うように、治療方針はその都度相談させていただきます。

トレーナー活動

バスケットボール女子ユニバーシアード日本代表

WJBL トヨタ紡織女子バスケットボール部サンシャインラビッツ

日本社会人バスケットボール連盟 VamoS秦野 ESTRELAS

拓殖大学 女子バスケットボール部

日本女子体育大学 バスケットボール部

明治学院大学 体育会サッカー部

ラグビー東日本トップクラブリーグ 神奈川タマリバクラブ

神奈川県立鶴見高等学校 ラグビー部

立教大学 陸上競技部

横浜少年野球肘検診

その他

当院について

医療機関名 医療法人紺医会 とつか西口整形外科
スポーツ医学センター

診療科目 整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科

スタッフ 医師1名
常勤理学療法士4名・非常勤理学療法士1名
(アスレティックトレーナー資格保有者含)
運動器セラピスト1名

住所 〒244-0003
神奈川県横浜市戸塚区戸塚町6005-3
アスクレピオス戸塚2F

お問い合わせ・ご予約は

TEL 045-869-3100

FAX 045-869-2338

HP <http://www.totsukanishiguchi.jp/pc/index.html>

FB <https://ja-jp.facebook.com/TotsukaSportsMedicalCenter>

●当院へのアクセス



JR戸塚駅西口より徒歩3分(1Fはコンビニです)

診療時間のご案内

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	×	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	×	×

午前 09:00~12:30 午後 14:00~18:00

休診日: 木曜・土曜午後・日曜・祝祭日

医療法人紺医会

とつか西口整形外科 スポーツ医学センター

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科



詳しい治療の流れは中面でご紹介しています

院長のご紹介

「とつか西口整形外科」の院長の三木と申します。

私は、現在まで日本整形外科学会の専門医として、またスポーツ専門医として診療をしております。

スポーツリハビリテーションの経験豊富な理学療法士とともに、スポーツ医学にもとづく最新の整形外科治療を地域の皆様にご提供したいと考えております。

さらに、隣接する医療機関と提携して、MRI検査・CT検査を速やかに行えるようにしましたので、すべてにご満足

していただけるものと自負しております。戸塚近隣の皆様の健康を守る「かかりつけ医」として、いつでもお気軽に何なりとご相談いただきたいと思います。よろしくお願ひ申し上げます。



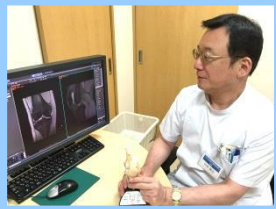
院長
三木 英之

<スポーツドクター活動歴>

1996年 アトランタオリンピック
1994年、2002年、2011年 女子バスケットボール世界選手権大会
1993年～2000年 シャンソン化粧品
2004年～2009年 富士通レッドウェーブ 他多数

当院の様子

診察の様子



リハビリテーション室



運動療法の様子



治療の流れ

初めてご来院いただいた際の治療の流れです。

※リハビリテーション科を受診する場合には、必ず当院の整形外科を受診していただきます。

1.問診票記入

初診の方には診療の前に問診票をご記入いただいています。

整形外科の診察後に、医師の診断により必要に応じてリハビリテーション科の受診をご案内します。ご持参いただいたトレーニングウェア、または貸し出しているトレーニングウェアに着替えていただきます。

2.理学療法士の評価

担当理学療法士が身体の詳細な評価を行い、リハビリを行う上での治療方針や効果目標を説明し、運動療法を処方します。



3.運動療法

患者様個々の問題に応じて、ストレッチや筋力トレーニングを実施して、疼痛などの問題を解決します。スポーツ選手には、積極的なアスレチックリハビリテーションを実施し、スムーズな競技復帰を目指します。また、再発予防のために必要なトレーニングや動作指導を行います。



4.治療内容の説明・次回のご予約

患者様が自宅で継続できる運動療法について説明し、次回のリハビリテーションの予約を取ります。

※リハビリテーションについては完全予約制になります。
※受付時間内であっても、リハビリの混雑状況によっては整形外科診察当日にリハビリを実施できない場合もあります。

※紹介状について

他院からの紹介で受診される際(特に手術後の方)は、紹介状をお持ちください。

物理療法機器

物理療法は、様々な物理エネルギーを用いて患部の炎症を抑えたり、痛みを和らげたり、筋肉の張りを取るために実施します。

- 3D刺激装置ES525、複合治療器EU940、エスティマスEU9000 (超音波・低周波・干渉波・高電圧・EMS・マイクロカレント他)
- フィジオ ショックマスター(拡散型衝撃波)
- フィジオ ラジオスティム(高周波温熱機器)
- オステオトロン(骨折治療用超音波)
- ES-360・ESPURGE・トリオ等(マイクロカレント・低周波・EMS)
- その他



超音波画像診断

産婦人科や内科ではすでによく用いられているエコー(超音波)を使って、微細な靭帯の損傷や骨折の有無、筋損傷の程度などを見ることができます。

MRIよりも解像度が高いとされ、近年スポーツ整形外科の現場でも頻繁に用いられるようになりました。

動的評価が可能のため、関節を動かしながら状態を見ることができます。



MRI/CT

隣接する医療機関と提携して、MRI検査・CT検査を速やかに行えます。

※混雑状況次第では後日になる場合もあります。

インソール (Athlete Light Insole)

スポーツ選手向けに開発した軽量インソール(足底板)です。個々の足の構造上の問題を改善することや、痛みがある場合にはそれを軽減することを目的に作成します。また、足関節捻挫予防やけがの再発を防ぐ効果も期待できます。さらに、ストップやジャンプなどのスポーツ動作を安全かつ合理的に行うためにも効果を発揮します。

